

## 2008年度(平成20年度)事業計画と収支予算

### 平成20年度事業計画

- 1 標準規格の採択：申請のあった標準案について、他の内外の規格との整合性、一貫性、また当該標準案の完成度、維持体制などについて審議し、目的ごとに使用すべき標準規格を採択し、「医療情報標準化指針」を策定する。  
今年度は、各団体からの申請以外に、標準臨床検査項目コード、J-MIX（情報項目交換セット）、JJ1017指針（HIS-RIS-PACS モダリティ間情報連携指針）などを焦点として申請可能かどうか各団体と協議し、可能であれば申請してもらい審議を進める。また、すでに HELICS 規格となったものについても、更新などその後の運用に問題がないか検討する。
- 2 情報の提供：標準化の推進のための情報として「医療情報標準化レポート」を作成する。
- 3 標準化の普及を目的としてシンポジウム等の開催  
第6回 HELICS シンポジウムを医療情報学連合大会時に開催する。
- 4 HELICS 協議会を説明するパンフレットを、関連団体や学会で配布する。
- 5 ISO TC215 や IHE-J 等の標準化推進規格団体との連携を強化する。
- 6 HELICS ニュースを発行する。
- 7 標準化の現状について調査する。
- 8 標準化委員会を開催し、本協議会の長期的な標準化方針の策定、標準規格の提案勧告などを行う。
- 9 HELICS の体制の再構築と運用のルールを制定する。

2008 年度(平成 20 年度)収支予算 (2008.4.1~2009.3.31)

収入の部 (円)

| 科 目      | 2008 年度予算額 | 備考       |
|----------|------------|----------|
| 1.財産運用収入 | 0          |          |
| 2.会費収入   |            |          |
| 正会員      | 200,000    | 5万円×4団体  |
| 幹事会<br>員 | 600,000    | 10万円×6団体 |
| 3.事業収入   | 0          |          |
| 4.雑収入    | 0          |          |
| 小計       | 800,000    |          |
| 前年度繰越金   | 2,984,722  |          |
| 当期収入合計   | 3,784,722  |          |

支出の部

| 科 目    | 2008 年度予算額 | 備考                        |
|--------|------------|---------------------------|
| 1.事業費  |            |                           |
| シンポジウム | 300,000    | 会場費、講師旅費など                |
| 広報活動   | 1,000,000  | HELICS ニュース、パンフレット、ホームページ |
| 調査活動   | 1,000,000  |                           |
| 2.管理費  |            |                           |
| 会議費    | 150,000    |                           |
| 印刷費    | 30,000     |                           |
| 消耗品費   | 10,000     |                           |
| 通信運搬費  | 10,000     | 切手代など                     |
| 交通費    | 300,000    | 理事会、委員会など                 |
| 雑役務費   | 20,000     | 振込手数料、ドメイン料など             |
| 3.予備費  | 20,000     |                           |
| 小計     | 2,840,000  |                           |
| 次年度繰越金 | 944,722    |                           |
| 当期支出合計 | 3,784,722  |                           |